

世界に誇れる故郷へ

三豊市観光交流局

百 歳 書 店

創業年

平成二十九年 2017年

先代の口癖

それでいけ。そのまま走りきれ。

先代の名言

瀬戸内一の美、ここにあり。

どのように始まったのか

国内外から誘客を行うために国際交流協会と観光協会を合併し「三豊市観光交流局」を設立した。

続けてきたこと

地元の人達を一番に想い、大切にすること。

変えたこと

これまでの三豊市のビジュアルイメージを一掃し、新たなビジュアルイメージを構築しプロモーションを変えた。

商品に対する思い

今では多くの人を訪れる父母ヶ浜。かつては、一日を訪れる人もまばらでした。その頃、私達は、自分たちの故郷には自慢できるものは何もないと考えていました。きっと、この町に住むほとんどの人達が同じように考えていました。

ほんの少し視線を変えるだけで、自分たちの故郷はこんなにも美しく、たくさんの人々を魅了する場所だった、ということを証明してくれた父母ヶ浜。

この海岸を二十五年間以上、清掃しながら守ってきてくれた地元の人達の計り知れない思いや願い、私達に託された責任を必ず引き継いでいきたいと思えます。

よかった決断

新たなビジュアルイメージ造成のため、地元のカメラマン達との協力体制を構築し、誰でも一目でわかりやすく、その場所に行きたくなるような視覚に訴える画像を主とした情報発信のやり方に変えたこと。

今後の展望

これから、五十年、百年と、地域に根付く観光地づくりを目指す。